

社会科学学習指導案

【安積開拓・安積疏水開さくに懸ける大久保の素材の本質】

明治国家の近代化のために専制的な政治で改革を断行し、士族を解体することで旧体制を打破し国家予算を確保する解決策として、民業による産業発展を促すために安積疏水開さくを「士族授産」のモデル事業として推進しようとした大久保利通

討幕のリーダーが新国家建設のリーダーとなることが至難の業である中、最後まで新政府の中心として改革を断行していった大久保。岩倉使節団に参加する中でアメリカの開拓と共和政治を目の当たりにし、イギリスの民営工場による産業発展をドイツの専制君主政治で達成することを目的とするようになった。「五箇条の御誓文」からの方向転換をし、独裁的に改革を進める。使節団に同行した安場保和を福島に権令（県令）として送り込み、新国家のインフラ整備と不穏士族の授産を考える。しかし、廃藩置県や秩禄処分による全国42万士族の不満は燻っており、西南戦争における戦費も重なり、逼迫した国家財政の中での対応をしていかななくてはならない。

そんな中、郡山では豪商阿部茂兵衛を社長とする「開成社」が福島県と協力し「民の力」で大槻原を開拓し、戊辰戦争で困窮する旧二本松士族を救っている。明治天皇行幸の先発隊でここを訪れた大久保はそれを自身の目で確認する。東西南北に通じる交通の要衝、豊富な水をたたえる猪苗代湖、そして進取の気質を持った開拓者たちの存在から大久保は、「殖産興業」と「士族授産」を結び付けた全国的なモデル事業を、他の候補内に先駆け、広大な原野を有する安積の地で実施する決断をしたのだ。しかし、「国会も開かずに土木のために国費を無駄に浪費する」と不平士族に暗殺される。その日の朝、大久保は福島県令山吉と開拓に懸ける思いを熱く語っていたという。

財政難の中、現在に換算して140億円という巨額な国費を投じて2000人の士族を入植させようという計画「原野開墾の儀ニ付伺」を提出した大久保が思い描いていたことは本当に「士族授産」のためなのか。それとも士族の不満をそらすためなのか。「国費」を投じながらの「民業の奨励」なのか。それは「安積」をモデルとして全国に発信するためのものだったのか。ここに安積開拓・安積疏水開さくに懸ける大久保の「素材の本質」がみえてくるのではないか。

1 単元名 「明治の新しい国づくりをした人々～大久保利通と安積疏水～」 全12時間

2 単元の目標

【主目標】 明治新政府の取り組みやそれらに関わる人物の働きについて関心をもって調べ、学習問題について話し合いをすることを通して、大久保利通ら明治新政府が、士族を始めとした江戸幕府の古い体制を打破することの難しさに直面する中で、試行錯誤しながら安積疏水などの殖産興業・富国強兵を進め、それが、日本の近代化、国力が充実に結びついていったことがわかり、そこに関わっていた人物の願いや動きについて考えることができる。

A 社会事象への関心・意欲・態度	B 社会的な思考・判断・表現	C 観察・資料活用技能	D 社会的事象についての知識・理解
ア 劇的に変化した幕末から明治の様子に関心をも	ア 大久保らが行う明治新政府の改革が国民生活に急激に影響し、近代国家を目指した明	ア 教科書や資料集などを活用しながら、近代化の過程と人々の暮らしの変化	ア 開国後、不平等な条約を結び国民の生活が苦しくなる中で倒幕の中心となっていたのは諸外国の力の差知る薩長の下級武士であり、旧幕府側の士族はその

<p>ち、その理由について意欲的に調べたり、追究したりしている。</p> <p>新しい国づくりにかかわる人々の考えや動きに関心をもち、明治維新による我が国の近代化の様子や国力が充実してきた様子を意欲的に調べたり追究したりしている。</p>	<p>治新政府への不満に結びついていったことについて、自分なりに考え、表現している。</p> <p>イ 欧米視察後に変わった大久保の殖産興業に対する政策、目指す国づくりにより、共に国づくりをしてきた人々や同郷の仲間の追放や士族への対応の仕方などから、大久保が新しい国づくりにおける信念について自分なりに考え、書いたり伝えたりすることができる。</p>	<p>などについて調べ、調査ノートまとめたリ、学習問題についての自分の考えの根拠を見つけ学習カードにまとめたリすることができる。</p> <p>イ 年表、写真、文章、絵画資料、関係図、グラフなどを活用しながら、明治政治の諸政策や人々の暮らしの様子などについて調べ、明治維新をつくりあげた人々の働きと関連させてまとめることができる。</p>	<p>後困窮していったことがわかる。</p> <p>イ 大久保利通ら明治新政府は民主国家の理想を掲げながらも、依然として残る旧幕府体制を打破し、国力をつけようと短期間に次々と改革を断行、そのために士族の解体をしていったことがわかる。</p> <p>ウ 大久保利通らは、岩倉使節団による欧米視察により国力の差を痛感し、専制的な政治と民業による殖産興業を進める中での開拓に目を向け、富国強兵の新しい国づくりが必要であることに気づいたことがとがわかる。</p> <p>エ 大久保が内政を充実させ士族の解体を進め、不満を抱く士族には軍事力で抑える一方で、殖産興業推進過程で安積疏水を始めとする士族授産の政策をとっていたことがわかる。</p>
---	---	---	--

3 単元展開の概要

学習問題	・学習活動 ○予想される児童の反応	・指導支援【評価】 ★本質に迫る根拠	時	備考
	<p>・たった20年で大きく変化した日本橋の絵を比べながらその理由を予想し合う。</p> <p>○急激に西洋風になったなあ。</p> <p>○きっと大きなことが起きたんだよ。</p> <p>○鎖国をやめて西洋の文化をどんどん取り入れようとしたんじゃないかな。</p> <p>○鎖国していた幕府はどうなったのかな。</p> <p>・大久保利通を中心とした下級武士たちが時代を大きく変え、明治という新しい時代に入っていったことを知り、疑問を出し合い単元を通す学習問題に向けて予想する。</p>	<p>・大きく変わった様子が具体的にわかるように日本橋の絵と教育の様子を提示する。</p> <p>★文明開化</p> <p>・着眼点が明確になるように時代を大きく変えたのは大久保ら下級武士であったことを伝える。</p> <p>★大久保利通、西郷隆盛、木戸孝允</p> <p>★明治維新</p>	1	<p>1860年と1880年の日本橋の絵教育の様子 文明開化の年表</p> <p>1853ペリー来航から1882安積疏水通水式までの年表 大久保利通、西郷隆盛</p>
<p>【単元を通す学習問題】 大久保利通を中心とした下級武士たちは、どのように江戸幕府を倒し、明治の新しい国づくりを進めていったのか。</p>				
	<p>○大名や農民をうまくコントロールしていたあの徳川幕府を倒したのだから、大久保たちは、相当のことをしたんじゃないかな。</p> <p>○鎖国してたから外国との関係に何かあっ</p>			

	<p>たんじやないかな。 ○人々の不満があったからそれを利用しながら変えていったんじゃないかな。</p> <p>・1853年～1882年の約30年間の年表を見ながら単元で学んでいくことを整理する。 ○短い間に戦いがあったり、外国に行ったりといろんなことが起きているぞ。 ○どんなことがあったのか詳しく知りたいな。</p>	【Aア】【Cア】	
<p>1 大久保たちはどのように江戸幕府を倒したのか。</p>	<p>・ペリーが来航し、開国、不平等条約を結んだことにより物価が上がり町人や下級武士の生活が苦しくなっていたことを調べ、考えを交流する。 ○幕府はアメリカの圧倒的な軍事力や文明に驚いていたんだな。 ○だから不平等な条約を結ぶのは仕方なかったのな。 ○貿易が始まると物価が上がって町人や下級武士達は生活が苦しくなっていたんだな。 ○だから幕府を倒そうという空気が強くなったんだな。</p> <p>・大久保利通、西郷隆盛、木戸孝允らの下級武士達が外国との力の差を知り、倒幕に向かっていった経過について調べ、考えを交流する。 ○最初は攘夷しようとしていた長州や薩摩は外国と戦ってその強さがわかったから、それが難しいことがわかったんだな。 ○薩長は、坂本龍馬の仲立ちで同盟を結んで幕府を倒そうとしていったんだ。 ○徳川慶喜は政権を朝廷に返して260年続いた江戸幕府は終わったんだ。でも、官職と領地は天皇に返す気がなかった。 ○だから旧幕府と新政府との戦いが起きてしまうんだね。</p> <p>・戊辰戦争について調べ、考えを交流する。 ○総大将の西郷隆盛は江戸総攻撃をしようとしたけど勝海舟との会談で中止し、江戸城は開城されたんだ。江戸は助かったけど旧幕臣は失業したのかあ。 ○薩摩や長州は新政府側で、東北の藩は旧幕府側で戦っていたんだな。 ○旧幕府のために戦った東北の武士達がその後、苦しい生活をして困ってしまったん</p>	<p>★外国と日本の軍事力の差</p> <p>★物価上昇、人々の生活困窮</p> <p>2</p> <p>★内乱による外国からの侵略を防ぐ一方で戊辰戦争による旧幕府側武士の困窮</p> <p>★薩長などの下級武士の活躍</p>	<p>1853 ペリー来航 1854 日米和親条約 1858 日米修好通商条約・安政の大獄 1860 桜田門外の変 物価上昇グラフ</p> <p>1862 生麦事件 1863 薩英戦争 1864 四国艦隊下関砲撃 外国と日本の軍事力の差</p> <p>1866 薩長同盟</p> <p>1867 大政奉還 王政復古の号令</p> <p>1868～69 戊辰戦争 1868 江戸無血開城 開城条件</p> <p>会津士族・二本松</p>

	だ。この人達この後どうなるんだろう。	【Dア】【Cイ】	士族のその後
2 幕府を倒した明治新政府の大久保たちはどのような日本を作ろうとしたのか。	<p>・明治新政府が行った改革について調べ、江戸時代と比べながら考えを交流する</p> <p>○五か条の誓文では天皇中心の国、国民が平等な国、民主的な国、世界とつながる国、政府と国民と一緒に政治を考え、同じ目的に向かう国にしたいと考えたんだな。</p> <p>○五榜の掲示は民衆を厳しく取り締まる感じがするなあ。</p> <p>○版籍奉還でとりあえず藩の力をなくして国が管理するシステムをつくろうとしたんだね。</p> <p>○身分制度廃止は国民が平等な国にするんだ。でも、華族や士族はあったんだ。藩主が華族に昇格して武士は士族になったんだ。5. 5%わずかだね。士族には家禄という給料が払われている。</p> <p>○大久保たちは反乱を防ぐために御親兵を結成したぞ</p> <p>○廃藩置県で藩を廃止して知事を置いた。国が県を管理する感じだな。でも借金は新政府が肩代わりすると言っていた。そんなにお金ないのに。</p> <p>○明治政府の主要メンバーの半分がアメリカやヨーロッパに長い間視察に行ってるぞ。こんな大事な時期にいいのかな。</p> <p>○教育を受けさせることを国民の義務としたんだな。</p> <p>○富国強兵、徴兵令で外国に負けない強い軍隊をつくろうとしていたんだな。</p> <p>○西郷隆盛らが政府を去ってしまったぞ。何か政府の中でもまとまってないな。</p> <p>○大久保は内務卿になって明治政府の実験を握っていたんだな。</p> <p>○地租改正で安定した収入が国に入ってくるようにしたんだな。</p> <p>○秩禄処分・廃刀令で士族の特権を廃止したんだ。もう武士はいらないと考えていた</p>	<p>・明治新政府のめざす方向が見えやすいように、江戸幕府が行っていた政治と藩体制と五箇条のご誓文、五榜の掲示を比較資料を提示する。</p> <p>★五箇条の御誓文による新政府の理想</p> <p>★五榜の掲示による民の取り締まり</p> <p>★版籍奉還による藩主の力の抑制</p> <p>★身分制度の廃止</p> <p>★明治政府軍</p> <p>★廃藩置県による中央集権体制</p> <p>★岩倉使節団</p> <p>★地租改正による国の税収安定</p> <p>★民選議院設立の建白書→大久保は時期尚早とする</p> <p>★秩禄処分・廃刀令による士族の特</p>	<p>2</p> <p>1868 五箇条の御誓文 1868 五榜の掲示</p> <p>1869 版籍奉還 新政府の財政旧徳川 800 万石大名 2200 万石</p> <p>1871 廃藩置県各藩の借金 1 兆 6 千万円・明治政府の国家予算 5 千万円</p> <p>1871 年 12 月～ 1873 年 9 月 岩倉使節団</p> <p>1872 学制公布</p> <p>1873 年 1 月 徴兵令 1873 年 10 月明治 6 年の政変 民選議員設立の建白書 1873 年地租改正</p> <p>1876 秩禄処分 廃刀令</p>

	<p>のかな。 ○天皇が地方を訪問してるなあ。</p> <p>○士族が反乱を起こしているなあ。明治新政府のやり方に納得できてないんだろなあ。 ○一方で博覧会開いてるなあ。 ○工業や農業にも力を入れているな。</p> <p>○なんだか五箇条の御誓文とは反対のことをしようとしている政策もあって変だな。 ○国民のためというより日本のためっていう感じだな。 ○大久保は殖産興業と富国強兵でどんどん押している感じがする。急な変化で、国民は大変だっただろうな。そんな中、大久保は不平士族に暗殺されてる。</p>	<p>権廃止、徴兵令 ★明治天皇巡幸</p> <p>★士族の反乱、西南戦争</p> <p>★殖産興業</p> <p>【Dイ】【Cイ】</p>	<p>1876 明治天皇東北巡幸 1874～1877 士族の反乱 1877 内国博覧会 1871 内藤新宿 1872 富岡製糸場 1873 二本松製市場 1877 三田種育場</p> <p>1878 紀尾井坂の変（大久保暗殺）</p>
<p>3 国民はこの急激な改革をどのよ うに受け止 めていたの か。</p>	<p>・明治新政府が行った改革を国民の立場から見返し、考えを交流する 【岩倉使節団以前】 ○版籍奉還は藩主がよくおとなしくしてたなあ。でも実際は藩を支配してるし華族に格上げになったから、まあいいか。士族も家禄という給料が出ていたしね。 ○身分制度廃止や職業選択の自由もあったから自分の就きたい仕事ができるよかったですんじゃないかな。 ○廃藩置県で藩主はよく反発しなかったな。苦しい財政で借金を肩代わりしてもらえらるからいいかという感じかな。士族にも特権は残ってたし。平民はトップが変わったぐらいに思ってたのかな。 ○学制でみんな学べることはいいけど、農家は働き手を取られるから最初はいやがったんだな。 【岩倉使節団以降】 ○徴兵令は農民にとっては働き手をとたれるから不満だったろう、士族は特権を奪われるから不満だったな。 ○地租改正は不作でも税を払わなくちゃいけないから農民の一揆が起きたとこりもあったぞ。 ○天皇に訪問してもらった国民はうれしかったと思う。 ○秩禄処分で生活が苦しくなった士族は他の仕事をしたけど慣れない仕事で失敗する人もいたよ。廃刀令で士族の特権をとられて不満に思ってたんじゃないかな。 ○倒幕で活躍した下級武士だった士族を解</p>	<p>・藩主（華族）、武士（士族）、農民、町民（平民）の立場から明治政府の改革を年表によって見返すよう助言し、模造紙に整理する。</p> <p>★苦しかった藩の財政 ★当初はあった士族の特権</p> <p>・士族の不満に着目できるよう諸改革を岩倉使節団以前と以降に分けて提示しなす。</p> <p>★次々に奪われる士族の特権</p> <p>★解体されたのは</p>	<p>1</p>

	<p>体するなんて何かひどいな。 ○だから士族が反乱を起こしている。大久保ら明治新政府のやり方に納得できてないんだ。だから大久保は暗殺されたのかな。 ○大久保ら明治新政府はなぜそこまでして士族を解体しようとしたのかな。やっぱり岩倉使節団で欧米を見てきたことに秘密がありそうだ。</p>	<p>大久保と同じ元下級武士 ★士族の反乱</p> <p>【Bア】</p>	
<p>4 大久保は岩倉使節団でどんなことを見てきたのか。</p>	<p>・岩倉使節団で大久保たちが行ってきたことを調べ、考えを交流する。 ○岩倉具視団長を始め、明治政府首脳や官僚、留学生ら150人も欧米に行ったんだな。その間、日本では西郷らが留守政府として国内の改革をしていたんだ。 ○アメリカでは歓迎され、政治の仕組みや産業の発展、開発や開拓の様子を見てきたんだな。 ○調子に乗って条約改正しようとしたけどアメリカにダメ出しされて大久保や伊藤は一回日本にもどったんだ。ちょっと間抜けだなあ。日本は遅れていると言われた。 ○アメリカで時間をかけすぎた大久保たちはイギリスで工業の発展を見てきた。日本と同じ資源のない国のすごさを見たんだな。その中で貧困であえぐ人も見ている。 ○ドイツで鉄血宰相ビスマルクに会って独裁的な政治と軍事力が必要だと学んだ。日本と似ているドイツを見て、これだと思ったのかな。 ○ドイツから一足早く帰ってきた大久保の風貌が変わってるぞ。染まったのかな。 ○日本はあまりに遅れている。日本に帰って早く改革しようとしていたんじゃないかな。 ・使節団帰国後の年表を見返し、考えたことを交流する。 ○大久保は帰国後征韓論を唱えた西郷らを政府から追い出して内務卿になって独裁的に政治をしているぞ。 ○大久保がしたかったことはイギリスのような産業を発展させて、ドイツのような独裁政治と軍事力のある国を目指したんだ。富国強兵と殖産興業だ。 ○西郷らは行き場を失った士族のことを考え反乱を起こしたなあ。 ○でも士族を解体している。国を強くするなら士族も兵として使えばいいのに。</p>	<p>・政府首脳の5名始め官僚安場保和、留学生津田梅子など代表人物を例示する。</p> <p>★安場保和 ★アメリカの開拓 ★条約改正の失敗</p> <p>★イギリスの工業発展の光と影</p> <p>★ドイツの独裁政治と軍事力</p> <p>・大久保と西郷の考え方の違いを明確にできるよう顔と吹き出しに根拠を記入し整理する。 ★征韓論の西郷 ★士族の考え方 ★独裁的政治 ★内政に力を入れる大久保 ★富国強兵・殖産興業 ★士族解体</p> <p>【Dウ】</p>	<p>1</p> <p>・大久保使節団1871年12月～1873年9月 ・久米邦武「米欧回覧実記」をもとにした地図 ・使節団メンバー写真（首脳・安場・津田等） ・アメリカの様子絵図</p> <p>・イギリスの工業絵図</p> <p>・ビスマルクの演説と写真</p> <p>・大久保の変貌写真</p> <p>年表 大久保と西郷の顔と吹き出し</p>

<p>5 大久保ら新政府はなぜ士族解体を進めたのか。</p>	<p>・明治新政府が行った政策や士族の人数、国家予算のグラフを調べ、考えたことを交流する。 ○四民平等にする国にしたかったから仕方ないよ。それが理想だから。 ○士族に払う給料が明治新政府には大きな負担があったからだよ。だってたった5.5%の士族の給料が国家予算の3割もあるんだよ。 ○そんなにあったら産業や軍事にお金を使えないからなんだ。 ○西郷は韓国や台湾の出兵に士族を使おうとしてたのになあ。 ●大久保は自分も下級武士だったのに何か士族のこと考えてないよ。 ●だから士族は反発して反乱を起こした。佐賀の江藤にはすぐに兵を送って残忍な処刑をし、西南戦争を起こした親友の西郷に対しても政府軍を使って鎮圧した。 ●その間も大久保は内国博覧会なんか開いちゃって殖産興業に力を入れてる。 ○でも、大久保は士族授産もやっている。 ・士族授産について調べ、考えたことを交流する。 ○秩禄公債や金禄公債を発行して、士族が自分で何かできるようにしているよ。利子で食えるのは華族や上級士族だけ。 ○特技のある人は警察官や教師になれたけど、そうじゃない士族は商売に手を出して失敗したんだ。 ○だから大久保は北海道や東北の開拓ために士族がそこで働き産業を発展させようと思ったのか。士族授産だね。 ○福島県で猪苗代湖から郡山に水を引く国家プロジェクト「安積疏水開さく」がそれだ。 ○どのように士族が開拓できるようにしたのかな。</p>	<p>・人口比わずか5.5%の士族の禄が国家財政の大きな負担であること着目できるよう国家予算グラフを提示する。 ★国家予算に占める士族の禄の割合と他の予算 ★士族が振り上げた刀 ★大久保の立場と薩摩士族の結束 ★戦いの最中での内国博覧会 ・士族授産のために大久保が行った政策が具体的にわかるよう金録公債表の一部と開拓の中身について説明を加える。 ★金録公債では下級武士は生活できない ★特技がない士族は生活できない ★北海道、東北の開拓 【Dイ】</p>	<p>1</p> <p>士族42万人</p> <p>・明治国家予算グラフ</p> <p>士族の反乱地図と西南戦争絵図</p> <p>内国博覧会絵図</p> <p>1873 秩禄公債約14万人 1875 金禄公債約28万人 金録公債表</p>
<p>6 大久保は士族授産のためにどのように安積疏水開さくを進めたのか。</p>	<p>・安積疏水について調べ、考えたことを交流する。 ○安場保和が福島県の県令（知事）になったんだね。この人、岩倉使節団に行つてアメリカの開拓を見ていた人だ。大久保が行かせたんじゃないかな。 ○郡山は台地で不毛の地だったんだ。そこに安場が地元の商人に声をかけて開拓を始めたんだ。開成社と桑野村だ。民の力だね。 ○困っていた旧二本松士族の人たちはここに入植したんだね。</p>	<p>・猪苗代から郡山まで疏水をつくることで不毛の地に豊かな農産物ができることが具体的にわかるよう絵図や地図、写真を提示し説明を加える。 ★開拓・労働力による士族授産 ★民間の開成社に</p>	<p>1</p> <p>東北福島県地図 安積疏水地図 安場保和写真</p>

	<p>○そのことを知っていて大久保は「士族授産に活用できる」と思ったんじゃないかな。</p> <p>○だから明治天皇の東北巡幸の時、郡山に視察して、他の地と比べながらここを開発するかどうか検討した。</p> <p>○大久保は猪苗代湖から郡山に水を引くために若松県と磐前県と福島県を合併させたぞ。</p> <p>○そして明治政府の「士族授産の儀」を提出して「土木7大プロジェクト」の一つとし手掛けようとした。</p> <p>○全国1万3千人の困窮士族のうち2千人を入植させる計画で、140億円という国家予算をつぎ込んだ。</p> <p>○富岡製糸場みたいに模範開拓として、開成社のような民の力で開拓していこうということをやりたいじゃないかな。国家予算じゃ足りないから。</p> <p>○安積疏水はその後、見事に開通し郡山を潤した。結局、今のお金で400億かかり、入植した士族は全国から500人だった。</p> <p>●そうやって安積疏水を開さくしたのに、一方で士族の反乱も力でねじ伏せておいて、士族のこと本当に考えていたのかな。</p> <p>●そうだよなあ。大久保は、実際に不満を持っていた不平士族に暗殺されてしまったしね。</p> <p>○でもそうしないと国家予算が士族にとられちゃうからこうするしか仕方なかったんじゃないかな・</p> <p>●でも、やっぱり士族にとっては大久保のやり方はよくなかったんじゃないかな。</p>	<p>よる開拓をモデル事業とすること</p> <p>★ 25歳明治天皇巡幸の意味</p> <p>★ 疏水を引くための合併</p> <p>★ モデル事業構築のための国家政策と莫大な国家予算</p> <p>★ 安積疏水による授産士族の人数</p> <p>★ 官営工場</p> <p>★ 安積疏水の完成と士族の入植</p> <p>★ 士族の反乱への軍事的措置</p> <p>【Dエ】</p>	
<p>7 安積疏水開さくを進めていた大久保はなぜ士族に暗殺されたのかな。</p>	<p>・大久保暗殺当日の様子とその理由を調べ、考えを交流し合う。</p> <p>○暗殺の朝も福島県令山吉盛典と会って安積疏水のことを話していたんだな。</p> <p>○出勤の時に襲われたんだな。</p> <p>○斬奸状によると「士族を排斥して内乱を引き起こして条約改正もしないし、国会も開かない」とか「土木工事に無駄に国のお金を使ってる」って書いてある。</p> <p>○こんな風に思っていた士族もいたんだ。</p> <p>○士族に恨まれ、それを力でねじ伏せながら安積疏水のような事業を国家予算で行い、士族が暮らせる場をつくった大久保は本当に士族授産を考えていたのかな。</p>	<p>★ 大久保が抱く安積開拓への夢と明治11年目の構想</p> <p>★ 内政を重視した大久保への批判</p> <p>★ 士族の不満がある中で改革を断行した大久保</p> <p>【Dエ】</p>	<p>1</p> <p>濟世遺言 山吉との懇談絵図</p> <p>紀尾井坂の変絵図 島田一郎らが大久保暗殺時に持参していた斬奸状</p>
<p>8 大久保は安積疏水開</p>	<p>【本時】 ○考えていた ●考えていない</p>		<p>これまで提示されてきた資料と教室</p>

